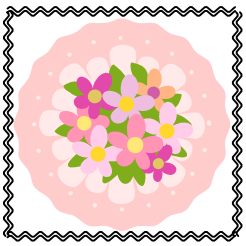
橋本事務所新聞

第５９号
発行所
橋本法務会計事務所



今月のトピックス

『サブプライム問題の背景』

サブプライムローン問題に端を発した世界的な金融危機はいまだ進行中の出来事である。この危機がどこで止まるのか、どの程度の経済的被害となるのか、現段階で予想することは難しい。

□金融パニックのメカニズム

健全な銀行でも、預金取り付けが始まれば潰れる。また、他の預金者が取り付けを始めたら、銀行の経営が健全だと分かっていても銀行が破綻する前に自分の預金を引き出すのが合理的である。これが預金取り付けのメカニズムである。今回は証券化商品で似たようなメカニズムが生じている。市場が証券化商品を売りに出せば、その価格が暴落するリスクがある。その場合、できるだけ早く手元の証券化商品を売却することが損失を最小限にする方法である。しかし皆がそうした行動にでれば証券化商品は暴落することになる。こうした市場のパニックの中で、サブプライムローン関連以外のより安全な証券化商品でも大幅下落が起きている。

□クレジット危機

サブプライムローン商品で大きな損失を被ったヘッジファンドや影の銀行といわれるＳＩＶ（投資ビークル）は市場から巨額の資金を調達していた。市場リスクが高まる中でこうした資金がとりにくくなるだけでなく、市場の疑心暗鬼を招いて短期金融市場の混乱をまねいた。また、ＳＩＶの損失が、結果的には銀行の大幅な損失を生んでいる。

□実体経済との連動のリスク

米国経済には、①高すぎる不動産価格、②異常ともいえる過剰消費、③膨れ上がる貿易赤字という三つの過剰がある。これが金融ショックと連動し、米国経済が本格的な景気後退に入るようだと、実体経済を通じた日本やアジア経済への影響が懸念される。

とりわけ中国経済への影響は大きく、日本にとって更に心配される要因となるといわれている。

知ってお得！法律雑学

『会社の車で交通事故を起こしたときは』

Ｑ、私の会社の従業員が、休日に無断で会社の車を持ち出し、運転を誤って歩行中の人をはねて怪我をさせてしまいました。会社に損害賠償の責任はあるでしょうか？

Ａ、会社は、自動車損害賠償保障法にいう、運行供用者としての責任を免れないと考えられます。

車を運転していて、他人にけがを負わせた場合、運転者は一般の不法行為として損害賠償責任を負いますが、その他「自動車損害賠償保障法（自賠法）」はより厳しい「運行供用者」責任を課しています。

運行供用者とは、「自己のために自動車を運行の用に供する者」と定義され、一般には、その自動車について運行支配を有うし、かつ、その運行利益の帰属が自己にある者をいうとされています。

判例は運行供用者の範囲を広く解しており、被用者が雇用者に無断で雇用者の車を持ち出し、私用運転中に起こした事故についても、原則として車の保有者である雇用者（会社）の運行供用責任を肯定しています。

したがって、今回のケース（無断私用運転）の場合でも、会社はこの運行供用責任を免れることはできません。

このように、車の保有者には厳しい責任がありますから、車の管理を厳格にして、無断で運転されないよう十分配慮することが必要でしょう。

経営コーナー

□今月の一冊□

最近の出版書の中から、私が読んでみて、これはと思う一冊を紹介しています。今月はこの一冊をご紹介します。

『跡取り娘の経営学』

白河桃子　著　日経BP社

これまで、後継者に「娘」を選ぶ経営者は少数派だった。だが、実は、その娘こそが跡取りに適任なのだ。本書では、様々な理由から事業を継ぎ、斜陽産業や赤字企業の経営に取り組んで、見事に成功を収めている十二人の跡取り娘を紹介。跡取り息子や雇われ経営者にはない、娘ならではの経営力を明らかにしつつ、事業承継の新しい形を提示する。

オーナー経営者が後継者探しに苦しむ中、斜陽産業や赤字会社の経営に邁進し、成功を収める跡取り娘が現れている。そんな彼女らには、次のような『力』が備わっている。

①バブル力

本書に登場する跡取り娘には、一九六〇～７０年代生まれの「バブル世代」が多い。この世代には、広い人脈や時代を捉えるマーケティング力を持ち、「とにかく前向き」という特徴がある。

②わがまま力

跡取り娘経営者には、「自分がこうしたいから」「これが好きだから」という強烈なわがままが核となっている人が多い。こうしたわがまま力は、嗜好性の高いブランドビジネスにおいて成功の第一条件である。

③コミュニケーション力

娘であるため、「父親を超えたい」という葛藤がない。また、協調型のリーダーシップを発揮して、社内をまとめることができる。

④「ムダ」力

跡継ぎとして見られずに育った娘は様々な遊びを経験しており、そうした「ムダ」が家業の糧となる。

⑤姉妹力、婿取り力

姉妹で継ぐ、婿をとっても継ぐなど、跡取りの仕方には柔軟性があり、跡目争いが起きにくい。

⑥よそ者力

家業において「よそ者」である娘は、思いもよらない角度から提案したり、企業の隠れた魅力に気づいたり、社内の風通しを良くしたりすることができる。

⑦「品格」美人力

「社長の娘」である跡取り娘は、品格と美を兼ね備えている。さらに、経営者である親の背中を見て育っているため、家業への情熱が人一番強い。

『娘』に頼ってみるのも、時代にあった方法かもしれませんね。

今月の一言

目に青葉、山ほととぎす初鰹

過ごしやすい初夏になりました。

話題の本に、不思議な法則の話がありました。お金と仕事の問題は「トイレ掃除」をしているとなくなってしまう、「笑って」いれば身体と健康の問題はなくなってしまう、感謝「ありがとう」をいっていれば人間関係の問題はなくなってしまう、という法則です。どうして？と説明を求めず、なにも考えなくて、ただおもしろがってやってみると効果があがるのだそうです。

行政書士・橋本法務会計事務所　株式会社ＦＰステーション

建設業許可・経営事項審査
産業廃棄物許可・　相続遺言
各種法人設立　　会計記帳
HACCP　ISO　ｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ
個人情報保護法　認証指導他

〒675-1335
兵庫県小野市片山町1332-1
小野工業高校近く
TEL　0794-62-2377
FAX　0794-62-2374

行政書士　ＣＦＰ、
１級ﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙﾌﾟﾗﾆﾝｸﾞ技能士
リスクと保険（保険の見直し）
相続・事業承継
金融資産運用設計